

国際化サポート海外留学奨励金 留学報告書

(この報告書は、閲覧資料としてホームページに公開されます。また、学内発行の留学関連冊子や、ホームページに情報が掲載されることもありますので、ご了承下さい。なお、資料公開の際は匿名で公開します。)

研修名	エンデラン大学(派遣型)2022年夏季
------------	---------------------

留学費用項目	かかった費用 (円換算)	備考 特記事項があれば記入してください。
食費	30000 円	
図書費	0 円	
学用品費	0 円	
携帯・インターネット費	0 円	
現地通学費	0 円	(大学まで徒歩 5 分)
教養娯楽費	0 円	
被服費	0 円	
雑費	0 円	
その他	20000 円	例: 娯楽費(タクシー代なども含む)
その他	円	例:
合計	円	

渡航準備について

1)ピザ等の申込み等で特記すること(困ったこと)はありますか
特になし。
2)現地通貨(現金)はどのように準備をしましたか
現金の用意方法: 3万円を現金で現地にて換金 その他用意したもの: <input type="checkbox"/> クレジットカード <input checked="" type="checkbox"/> デビットカード
3)現地で使用する通信手段(SIMカード、WiFi)はどのように準備しましたか
自分が使用しているキャリアが、2GBまで海外使用が可能だったため現地のSIMは購入せずに配布されたポケットWi-Fiで生活していた。しかし、ポケットWi-Fiが使えなくなることが多かったため、学校では図書館のWi-Fiを多く使っていた。
4)日本から準備して行き助かったものや、準備したほうが良かったものはありましたか
薬!(特に痛み止め・解熱剤・ストッパなどのものは特に持っていたほうがよい。) 着替えは多めに持っていくとよい。 他は基本現地で調達できる。

現地情報

1)留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。 (例: 留学先大学の相談窓口、現地の友人等)
<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり(問題の内容や相談した人等:) 特記事項:
2)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?
友人や現地の先生方から治安の良い場所・悪い場所を聞いた。 貴重品の入ったバッグは常に自分の前に持っていた。
4)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。 (例: 寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェではWiFi接続が可能であったので、寮で

使用できない時はカフェに行った。)

基本的に SIM は利用できるが、Wi-Fi は繋がらないことが多く困っていた。寮のマネージャーに報告し、対応してもらっていたが、頻度が多くて大変だった。
トイレは何故かどこも繋がらない。

滞在形態関連

1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート, 大学の宿舎など)

学生寮 ホームステイ

2)部屋の形態

個室 相部屋(同居人数 4 人)

3)共有部分

バス トイレ キッチン(自炊可 自炊不可)

5)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

大学の寮であるが、調理ができない上に冷蔵庫なども部屋にはないためウォーターサーバーや冷蔵庫のために違う階に行かなければいけなくて不便であった。食事は毎回外食になるため、野菜がとれなくなることは覚悟しておいたほうがいい。自分で味噌汁やカップ麺を持っていくのはとても便利だった。

プログラム選択の参考となる点を記載してください

留学先での学習で良かった授業名や内容

私のマンツーマンの先生は私に合っていたため、とてもやりやすかった。Chatterbox ではお互いの考えや文化の違いについて話し合えたので、英語という言葉以上の学びがあった。

課外プログラムについて

大雨の中で大変ではあったが、雨でなければより観光ができたと思う。しかし、比較的詰め込まれたスケジュールであるため、ゆっくり観光したい人は後日再びいくことをお勧めする。
最後のディナーは、ショーを見ながら食事ができてフィリピンの文化を存分に感じることができる、とても楽しいものであった。

滞在先・現地での生活に関すること

基本的に日本とは生活スタイルが異なるため、トイレやシャワーで困ることは多少ある。しかし、それも文化だと思えば自然と慣れてくると思う。

留学体験記

この留学先を選んだ理由、留学生活全般について、留学を志す後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。

私がこのプログラムを選んだ理由は、英語が喋れるようになりたいと思っていたことはもちろんであるが、異文化を知りたいと思ったことが大きな理由である。日本は比較的全ての住環境が整っている先進国である。しかし、私が持っていたフィリピンのイメージは、今の日本と真逆の生活スタイルである。自分の知らない生活様式をしている国に行ってみたい、そこで人と関わり文化や新たな考えを持ちたいと思ったことが、フィリピンを留学先を選んだ理由である。
フィリピンでの生活は、確かに不便なことが多かったがそれも文化の違いや環境の違いだということを学べた。学校では、平日は朝から夕方までずっと授業の毎日で平日は大変であったがその時間もマンツーマンのレッスンのおかげで退屈することなく、積極的に授業に参加でき英語力を伸ばすことができた。
この留学では、マンツーマンのレッスンが多いため現地の人と関わる機会が多いことが利点であると思う。また、自分で生活することになるため、派遣型でしか体験できない文化の違いや生活の違いを肌で感じることができる。フィリピンでの生活は日本と大きく異なるため、とても面白い体験ができること間違い無いらる。

国際化サポート海外留学奨励金 留学報告書

(この報告書は、閲覧資料としてホームページに公開されます。また、学内発行の留学関連冊子や、ホームページに情報が掲載されることもありますので、ご了承下さい。なお、資料公開の際は匿名で公開します。)

研修名	2022 年夏季エンデラン大学(派遣)短期研修
------------	-------------------------

留学費用項目	かかった費用 (円換算)	備考 特記事項があれば記入してください。
食費	20000 円	平日は 1 日 500 円程度
図書費	円	
学用品費	円	
携帯・インターネット費	900 円	現地 SIM
現地通学費	0 円	(大学まで 徒歩 8 分)
教養娯楽費	5000 円	
被服費	1000 円	
雑費	20000 円	お土産代
その他	円	例:
その他	円	例:
合計	円	

渡航準備について

1)ピザ等の申込み等で特記すること(困ったこと)はありますか
なし
2)現地通貨(現金)はどのように準備をしましたか
現金の用意方法: 寮近くのショッピングモールで両替 その他用意したもの: <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード <input type="checkbox"/> デビットカード
3)現地で使用する通信手段(SIM カード、WiFi)はどのように準備しましたか
コンビニで SIM 購入
4)日本から準備して行き助かったものや、準備したほうが良かったものはありましたか
鏡・割りばし・日本食(約5食分)・単語帳・電子辞書

現地情報

1)留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。 (例: 留学先大学の相談窓口、現地の友人等)
<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり (問題の内容や相談した人等:) 特記事項:
2)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?
斜め掛けのバックを体の前側に来るように持っていました。
4)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。 (例: 寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WiFi 接続が可能であったので、寮で

使用できない時はカフェに行った。)

寮で部屋ごとに Wi-Fi が配布されましたが、一日に一回は数時間つながらなくなりました。モールでも freeWi-Fi は弱い為、SIM を購入した方が良いです。大学内は Wi-Fi 接続が可能でした。

滞在形態関連

1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート, 大学の宿舎など)

学生寮 ホームステイ

2)部屋の形態

個室 相部屋(同居人数 4 人)

3)共有部分

バス トイレ キッチン(自炊可 自炊不可)

5)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

寮生活は快適でした。しかし、私の部屋が2階であったこともあり、虫が度々出ました。スーパーで殺虫剤を購入しました。ウォーターサーバー、ポット、冷蔵庫は共用でした。部屋に鏡が人しかない為、鏡を持っていくことをおすすめします。洗濯は週に2回ありますが、出した洗濯物が4日間ほど返却されません。下着は多めに持っていた方が良いと思います。足りなくなっている子が沢山いました。休日はルームメイトと出かけることが多く、とても仲良くなりました！！

プログラム選択の参考となる点を記載してください

留学先での学習で良かった授業名や内容

先生とのマンツーマン授業が一日で2時間×2回ありました。そこで、英語を話す力が鍛えられたように感じます。先生はとても面倒見がよく、私たちをととてもかわいがってくれました。先生とたわいもない会話をする事ができ、自分の知っている単語を用いて伝える練習をしました。アメリカ英語の発音の練習もおこないました。

課外プログラムについて

第2週目の土曜日に観光をしました。マニラ周辺を見学し歴史を学びました。メンバーとの仲も深まり、思い出を作ることができました。

滞在先・現地での生活に関する事

大学でバレーとバスケの大会が開催され、同じ時期に日本から来ていた他大学の学生と戦うイベントがありました。食事は基本的に近くのモールで取りました。モールに大きなスーパーがある為、必要なものはそこで買えました。現在円安なこともあり、あまり物価が安いとは感じませんでした。

留学体験記

この留学先を選んだ理由、留学生活全般について、留学を志す後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。

私はマンツーマンの指導が受けられる為、このプログラムに参加を決めました。先生方は丁寧に指導をして下さり、大変勉強になりました。ちょっとした生活の相談などにも乗ってくれました。集団の授業では、同じ明治の仲間たちの前で発言する機会が多くあります。始めは少し恥ずかしかったのですが、みんな英語の能力を上達させたいという気持ちなので、支えあう雰囲気がありました。徐々に慣れていくことができました。

現地での生活では盗難には細心の注意を払ってください。実際、ルームメイトが盗難に会いました。荷物は必ず体の前で抱えるようにしてください。相手はプロです。

私は英語がとても苦手で、理系で研究室などもある為、留学に対してとてもハードルが高く感じていました。しかし、勇気を出して参加し良かったと強く思います。少しでも興味があるなら、絶対に参加するべきです。このプログラムを終え、英語を話す勇気が身に着き、最高の仲間に出会えることができました。皆さんが留学に挑戦に、より充実した大学生活が送れることを祈っています。

国際化サポート海外留学奨励金 留学報告書

(この報告書は、閲覧資料としてホームページに公開されます。また、学内発行の留学関連冊子や、ホームページに情報が掲載されることもありますので、ご了承下さい。なお、資料公開の際は匿名で公開します。)

研修名	エンデラン大学派遣型研修
------------	--------------

留学費用項目	かかった費用 (円換算)	備考 特記事項があれば記入してください。
食費	21000 円	
図書費	0 円	
学用品費	0 円	
携帯・インターネット費	1254 円	
現地通学費	0 円	(大学まで 10分)
教養娯楽費	3500 円	
被服費	5000 円	
雑費	0 円	
その他	5000 円	例:ドライヤー
その他	0 円	例:
合計	35754 円	

渡航準備について

1)ピザ等の申込み等で特記すること(困ったこと)はありますか
パスポートを役所で申請する時に、あらかじめ書いておくべき申請書を持ってこなかったため、一回帰って別の日にまた来なければならなかった。
2)現地通貨(現金)はどのように準備をしましたか
現金の用意方法: 現地に持っていくお金はアルバイトで稼いだ。 その他用意したもの: <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード <input type="checkbox"/> デビットカード
3)現地で使用する通信手段(SIM カード、WiFi)はどのように準備しましたか
日本にいる間に SIM ロックが解除されているか自分の携帯の会社に聞いて、解除してもらった。ピンも用意した。
4)日本から準備して行き助かったものや、準備したほうが良かったものはありましたか
ティッシュをたくさん使ったので、助かった。

現地情報

1)留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。 (例:留学先大学の相談窓口、現地の友人等)
<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり (問題の内容や相談した人等:) 特記事項:
2)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?
危険地域情報は収集していない。外出の際は、財布を首にかけて歩いた。犯罪に巻き込まれたことはない。
4)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。 (例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WiFi 接続が可能であったので、寮で

使用できない時はカフェに行った。)

寮から支給されるポケット WIFI がよく壊れたので、連絡などができなかった。

滞在形態関連

1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート, 大学の宿舎など)
<input checked="" type="checkbox"/> 学生寮 <input type="checkbox"/> ホームステイ
2)部屋の形態
<input type="checkbox"/> 個室 <input checked="" type="checkbox"/> 相部屋(同居人数 4人)
3)共有部分
<input checked="" type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> トイレ <input type="checkbox"/> キッチン(<input type="checkbox"/> 自炊可 <input checked="" type="checkbox"/> 自炊不可)
5)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人へのためのアドバイス)
とても大きいハエが住み着いていて、しかも動きがとても速いので、毎日ストレスを感じました。ただ、寮内のメンバーは優しく、面白い方々だったので、楽しくもありました。 これから留学する皆さん、一緒に行くメンバーは初めて会う人なので、慣れないかもしれませんが、同じ大学に通う人を知るいい機会だと思って、積極的に話しかけてみるといいですよ。

プログラム選択の参考となる点を記載してください

留学先での学習で良かった授業名や内容
Chatter box が良いと思いました。内容は簡単で、与えられたトピックに関する質問を英語で答える会話形式の授業です。雑談の感じで、息抜きになりました。
課外プログラムについて
初めに建築歴訪をした後、Mall Of Asia という巨大ショッピングモールで買い物をして、最後に、フィリピンの伝統舞踊を見ました。
滞在先・現地での生活に関すること
寮のベッドはふかふかだったので、難なく眠れます。

留学体験記

この留学先を選んだ理由、留学生活全般について、留学を志す後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。

英語のスキルを伸ばしたい！海外に行ってみたい！とにかく変わりたい！と思っているそのアナタ！フィリピンどうですか？

国際化サポート海外留学奨励金 留学報告書

(この報告書は、閲覧資料としてホームページに公開されます。また、学内発行の留学関連冊子や、ホームページに情報が掲載されることもありますので、ご了承下さい。なお、資料公開の際は匿名で公開します。)

研修名	エンデラン大学 英語研修
------------	--------------

留学費用項目	かかった費用 (円換算)	備考 特記事項があれば記入してください。
食費	60,000 円	学食が使えなかったため少し高かった。
図書費	0 円	
学用品費	0 円	
携帯・インターネット費	900 円	
現地通学費	0 円	(大学まで 徒歩 5 分)
教養娯楽費	0 円	
被服費	0 円	
雑費	5000 円	GRAB 等の交通費
その他	円	例:
その他	円	例:
合計	74000 円	

渡航準備について

1)ピザ等の申込み等で特記すること(困ったこと)はありますか
ありません。
2)現地通貨(現金)はどのように準備をしましたか
現金の用意方法: 寮近くのショッピングモールの換金所 その他用意したもの: <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード <input type="checkbox"/> デビットカード
3)現地で使用する通信手段(SIM カード、WiFi)はどのように準備しましたか
コンビニで買える。
4)日本から準備して行き助かったものや、準備したほうが良かったものはありましたか
箸、みそ汁、クレジットカード、

現地情報

1)留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。 (例: 留学先大学の相談窓口、現地の友人等)
<input checked="" type="checkbox"/> なし <input checked="" type="checkbox"/> あり (問題の内容や相談した人等:) 特記事項:
2)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?
学校の先生などに危険な地域、を教えてもらう、これから行こうとしている場所についての安全性を聞く、など自分で情報収集をしていた。
4)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。 (例: 寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WiFi 接続が可能であったので、寮で

使用できない時はカフェに行った。)

寮のポケット Wi-Fi は接続があまりよくなく、基本的に自分で購入した海外 SIM を利用していた。それでもスコールなどが起きると接続が悪かった時もあった。

滞在形態関連

1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート, 大学の宿舎など)

学生寮 ホームステイ

2)部屋の形態

個室 相部屋(同居人数 4人)

3)共有部分

バス トイレ キッチン(自炊可 自炊不可)

5)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

このご時世、相部屋だと誰かが風邪をひいた時に感染してしまうリスクが高くなります。寮もあまり迅速に対応してくれるわけではないので自分で自分の体調を守ることができるように様々な風邪薬を持っていくことをお勧めします。

プログラム選択の参考となる点を記載してください

留学先での学習で良かった授業名や内容

Chatter box と accent training. 双方ともにマンツーマンレッスンで先生が基本的に固定だったこともあり、楽しく英語を学ぶことができた。発音もきれいになるまで粘り強く指導してくださり、その点もとてもよかった。

課外プログラムについて

当日はあいにくの雨で当初のプランと変わってしまうことがあったが、基本的には満足できた。特に夜ご飯を食べた場所ではフィリピンの伝統芸能に触れることができとてもいい経験になった。

滞在先・現地での生活に関すること

野菜が格安で食べることができる所が少ないのでまず先に野菜を売っているところを探すことをお勧めします。また初めは長いと思っても二週間目以降あっという間に過ぎるので計画的に観光に行くなど時間を有効活用できるようにすべきだと思います。

留学体験記

この留学先を選んだ理由、留学生生活全般について、留学を志す後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。

私はマンツーマンレッスンが充実していたため、このプログラムを選択しました。初めての海外だったので初めはとても緊張していましたが、毎日日本とは違う景色を見ることができ、とても刺激的でした。他にもカナダやアメリカなどの選択肢があったのですが、自分は間違いなくフィリピンをお勧めします。フィリピンでの生活はトイレなど不慣れな部分もありますが、代替 3 日ほどで慣れます。フィリピン料理は味が合うもの、合わないもの、もちろんありますが必ずお気に入りの料理が見つかると思います。近くのショッピングモールには丸亀製麺やマクドナルド、ペッパーランチなど食べなれているレストランもありますので食事についてあまり気にすることはないと思います。また、寮、学校付近はとても治安が良く安全でした。ただし少し外れると怖そうな場所もあったのでそういったところに気を付ければ安全な街でした。このプログラムは毎日 7 時間みっちり英語を学習します。また寮からの観光地へのアクセスもとてもいいです。そのため、毎日が充実していて刺激的なものになると思います。私はこのフィリピン留学をみんなに勧めたいくらい満足しています。迷っているなら参加するべきです。

国際化サポート海外留学奨励金 留学報告書

(この報告書は、閲覧資料としてホームページに公開されます。また、学内発行の留学関連冊子や、ホームページに情報が掲載されることもありますので、ご了承下さい。なお、資料公開の際は匿名で公開します。)

研修名	エンデラン大学 2022 年夏季
-----	------------------

留学費用項目	かかった費用 (円換算)	備考 特記事項があれば記入してください。
食費	3 万 円	
図書費	0 円	
学用品費	0 円	
携帯・インターネット費	0 円	
現地通学費	0 円	(大学まで 徒歩五 分)
教養娯楽費	1 万 円	
被服費	5 千 円	
雑費	5 千 円	
その他	円	例:
その他	円	例:
合計	50000 円	

渡航準備について

1)ピザ等の申込み等で特記すること(困ったこと)はありますか
特になし
2)現地通貨(現金)はどのように準備をしましたか
現金の用意方法: 日本円を持っていき、現地で換金 その他用意したもの: <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード <input checked="" type="checkbox"/> デビットカード
3)現地で使用する通信手段(SIM カード、WiFi)はどのように準備しましたか
Sim カードは現地のコンビニで購入、wifi は寮と大学に完備
4)日本から準備して行き助かったものや、準備したほうが良かったものはありましたか
現地の wifi は使い物にならない場合もあるのでスマートフォンを海外でも使えるような契約にしておくとても便利

現地情報

1)留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。 (例: 留学先大学の相談窓口、現地の友人等)
<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり (問題の内容や相談した人等:) 特記事項:
2)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?
インターネットや引率者から情報を収集した。財布にチェーンをつけてスリに対する対策をした。
4)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。 (例: 寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WiFi 接続が可能であったので、寮で

使用できない時はカフェに行った。)
寮の wifi は五日ほど使うとその後は使い物にならなくなる。 基本的にカフェやレストランに wifi 設備はない。

滞在形態関連
1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート, 大学の宿舎など)
<input checked="" type="checkbox"/> 学生寮 <input type="checkbox"/> ホームステイ
2)部屋の形態
<input type="checkbox"/> 個室 <input checked="" type="checkbox"/> 相部屋(同居人数 4 人)
3)共有部分
<input checked="" type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> トイレ <input checked="" type="checkbox"/> キッチン(<input type="checkbox"/> 自炊可 <input type="checkbox"/> 自炊不可)
5)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)
寮の部屋が四人で暮らすにはだいぶ狭いので荷物を最小限にすることが必要。

プログラム選択の参考となる点を記載してください
留学先での学習で良かった授業名や内容
個別レッスンでは一日に合計 4 時間ほど先生と話すので実戦経験を積むことができ、先生とも仲良くなれるのでとてもよかった。
課外プログラムについて
課外プログラムは存在しなかったが二週目の土曜日に観光ツアーがあった。
滞在先・現地での生活に関すること
トイレットペーパーを流せないことや道路の車線があつてないようなものになっていることなどの日本の常識とは異なる習慣が多々あるので早めに慣れる必要がある。

留学体験記

この留学先を選んだ理由、留学生活全般について、留学を志す後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。

英語だけでなく日本とは全く異なる文化、習慣を学ぶことができるので自身の価値観を広げてみたい人はぜひ参加することをお勧めします。

国際化サポート海外留学奨励金 留学報告書

(この報告書は、閲覧資料としてホームページに公開されます。また、学内発行の留学関連冊子や、ホームページに情報が掲載されることもありますので、ご了承下さい。なお、資料公開の際は匿名で公開します。)

研修名	エンデラン大学 2022 年夏季
-----	------------------

留学費用項目	かかった費用 (円換算)	備考 特記事項があれば記入してください。
食費	45.000 円	
図書費	0 円	
学用品費	0 円	
携帯・インターネット費	1.200 円	プリペイド式のインターネット回線を使用
現地通学費	0 円	(大学まで 5 分)
教養娯楽費	20.000 円	
被服費	円	
雑費	10.000 円	
その他	円	例:
その他	円	例:
合計	76.200 円	

渡航準備について

1)ビザ等の申込み等で特記すること(困ったこと)はありますか
SSP 用の証明写真を用意する際に、5 cm × 5 cmかつ背景が白である必要があり、撮影可能な写真機が少なく
2)現地通貨(現金)はどのように準備をしましたか
現金の用意方法: 現地で円からペソへ交換した。 その他用意したもの: <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード <input type="checkbox"/> デビットカード
3)現地で使用する通信手段(SIM カード、WiFi)はどのように準備しましたか
現地での担当の先生が一括で準備して頂き、それを購入して使用することができた。
4)日本から準備して行き助かったものや、準備したほうが良かったものはありましたか
多めのハンガー インスタントの味噌汁 割り箸 多めの現金(現地で引き出す手間が面倒なため) 整腸剤

現地情報

1)留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。 (例: 留学先大学の相談窓口、現地の友人等)
<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり (問題の内容や相談した人等:) 特記事項:
2)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?
日本語で現地についてまとめられているサイトを参照し、それらの地域に近づく際には荷物を最低限にし、バックを前に抱えるなど細心の注意を払った。

4)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。
 (例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

SIM を購入してからはプリペイド式の契約形式を取り、自身の通信量が無くなる度にチャージして中心量を確保していたため、比較的快適に過ごすことができた、寮の一部屋に一つポケット Wi-fi が支給されたが通信はあまり安定せず、SIM を通した通信が主であった。

滞在形態関連

1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート、大学の宿舍など)

学生寮 ホームステイ

2)部屋の形態

個室 相部屋(同居人数 4 人)

3)共有部分

バス トイレ キッチン(自炊可 自炊不可)

5)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

寮の部屋は比較的狭く、四人で過ごすには厳しいサイズであったが、過ごしやすく各々が工夫していくことで快適な生活を送ることができた。例えば、大量な水を割り勘で購入し、共有で使用したり、ハンドペーパーやハンドソープを購入したりして過ごした。

アドバイスとして、私は眠りが浅く少しの音や光で目を覚ましてしまうため、アイマスクや耳栓を持って行ったが、これにより睡眠の質を向上させることができた為、同じ体質の人にはお勧めである。

プログラム選択の参考となる点を記載してください

留学先での学習で良かった授業名や内容

マンツーマンレッスン
 一日合計 4 時間のマンツーマンレッスンは自身の発音や英語の表現を練習するのにとても役立った。

課外プログラムについて

集団で、有名な観光地へ見学に行き、また伝統的な舞踊と料理を頂けるお店で夕食を楽しむことができた。

滞在先・現地での生活に関すること

レストランで注文することや買い物を通して生の英語に触れることで、自身の英語力を試し自身に繋がったと感じている。

留学体験記

この留学先を選んだ理由、留学生活全般について、留学を志す後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。

私がこの留学先を選んだ理由はフィリピンというまだ発展の途中にある国へ行き、その現実をこの目で見てみたいと感じたという点に加え、自身が今まで勉強してきた英語力を現地でどの程度通じるのか試してみたいと思ったからである。本留学では特に英語の講義が一日 7 時間あり、英語に触れるには十分な時間が用意されていた。また講義の内容は、発音練習、会話練習、グループコミュニケーションなどあらゆる場面を想定して内容が組み立てられており、英語力を向上させるにとても役立った。また大学がある地域は警備が十分であり、とても安全に過ごすことができた。また現地のコーディネーターの方も質問に対して親切に回答して下さい、現地の生活で特に困ることは無かった。今回留学を通して積極性が重要であると切実に感じた。例えば、現地の方とコミュニケーションを取ろうとする意志や、自身の要望を伝えようとする気持ちを持ち交流を重ねることで自身の英語力に自身が付き、また新たな知見を得ることができると感じた。そのため自身の英語力にそこまで自身が持っていない生徒であったとしても臆することなく留学に参加し、プログラム全体を通して自身の向上を見込むことが重要であると考えます。

国際化サポート海外留学奨励金 留学報告書

(この報告書は、閲覧資料としてホームページに公開されます。また、学内発行の留学関連冊子や、ホームページに情報が掲載されることもありますので、ご了承下さい。なお、資料公開の際は匿名で公開します。)

研修名	2022 年度夏季海外語学研修 エンデラン大学 (フィリピン)
------------	---------------------------------

留学費用項目	かかった費用 (円換算)	備考 特記事項があれば記入してください。
食費	45000 円	
図書費	1000 円	
学用品費	1000 円	
携帯・インターネット費	1000 円	
現地通学費	0 円	(大学まで 徒歩 5 分)
教養娯楽費	10000 円	
被服費	25000 円	
雑費	10000 円	おみやげ
その他	0 円	例:
その他	0 円	例:
合計	92000 円	

渡航準備について

1)ピザ等の申込み等で特記すること(困ったこと)はありますか
とくにありません。
2)現地通貨(現金)はどのように準備をしましたか
現金の用意方法: 現地で両替しました。大学から徒歩圏内に大きなモールがあり、その中に両替所があったためその場所で両替をしました。 その他用意したもの: <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード <input type="checkbox"/> デビットカード
3)現地で使用する通信手段(SIM カード、WiFi)はどのように準備しましたか
現地ではコンビニで使い切り型の SIM カードが売ってあります。そちらを購入し、スマホの SIM カードを入れ替えてスマホを使用していました。大学には WiFi がありますが、質はよくありません。
4)日本から準備して行き助かったものや、準備したほうが良かったものはありましたか
龍角散のど飴は非常に助かりました。1 日 7 時間のスピーキングレッスンで喉を酷使するため、喉をいたわるべく友達と毎日 1 つずつ食べていました。

現地情報

1)留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。 (例: 留学先大学の相談窓口、現地の友人等)
<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり (問題の内容や相談した人等:) 特記事項:
2)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?
事前に危険情報を集めることはしていませんでした。 現地では必ず集団で行動するようにし、人の集まる場所ではより一層警戒し、バックは必ず前に抱え、貴重品はズボンのポケットにしまっていました。そのおかげか、何らかの問題に巻き込まれることはありませんでした。
4)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。

(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WiFi 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

先に述べた通り、大学には WiFi がありますが、質は良くなく、一週間に数度全くつながることがありました。また、寮では部屋ごとにポケット WiFi が提供されますが、通信量に限りがあるため、自分を含め多くのメンバーが途中で使い切っていました。ただし、寮のスタッフに申し出れば通信量を回復してくれます。

滞在形態関連

1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート, 大学の宿舎など)
<input checked="" type="checkbox"/> 学生寮 <input type="checkbox"/> ホームステイ
2)部屋の形態
<input type="checkbox"/> 個室 <input checked="" type="checkbox"/> 相部屋(同居人数 3人)
3)共有部分
<input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> トイレ <input type="checkbox"/> キッチン(<input type="checkbox"/> 自炊可 <input checked="" type="checkbox"/> 自炊不可)
5)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)
今回の留学では同居人数3人の、4人1部屋で生活していました。設備としては、寝床とシャワー、トイレ、洗面所のみを提供する形なので、石けんやドライヤーの持参は必須です。部屋によってはベッドのきしみが気になることもあったそうなので、耳栓も有るとより心強いかと思われます。一方で徒歩圏内に大きなモールが存在し、そこで大体の生活用品を揃えることが可能なので、なんにも持たずに現地に訪れたとしても十分に生活は可能だと感じました。

プログラム選択の参考となる点を記載してください

留学先での学習で良かった授業名や内容
Accent Training という授業が個人的に素晴らしかったです。発音について十分に知識の有る先生に一对一でついてもらい、よりわかりやすい発音となるよう、舌や口の形から学んでいく授業です。この授業を通して、今まであやふやだった r と l の発音など、自分の抱えていた問題を解消することができました。
課外プログラムについて
個人や生徒のみでは体験し難いイベントを開催してくれていました。バスガイドさん付きで現地の英雄について学ぶプログラムはとても勉強になりました。馬車に乗ったり、ショーの見ることのできるレストランで食事をしたり、とても楽しかったです。
滞在先・現地での生活に関すること
治安に関してですが、必要以上に気を使わずとも大丈夫です。大学周辺の治安は良く、多少であれば携帯を取り出して街の風景を写真に収めたり、友人と連絡を取ったりすることは可能です。

留学体験記

この留学先を選んだ理由、留學生活全般について、留学を志す後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。

<p>この留学を選んだ理由として、最も授業時間が長かった点が挙げられます。他の留学プログラムと比較しても、エンデラン大学の1日7時間授業を受けるという授業カリキュラムは最も長く、自分に取って一番学びになりそうだと思うので、このプログラムを選びました。実際、7時間の授業のうちの4時間の個人レッスンに対する満足度は、非常に高かったです。先生方は常に私を勇気づけ、応援してくださったために、私はこの三週間のプログラムをやりきることができました。Accent Training という授業で発音に対する指南を受け、そこで得た学びを Chatter Box という雑談を主とした授業で気を使いながら実践する、という流れで自分は学習していました。</p> <p>また、留学を通して、同じだけの情熱を持った友達と関わりを持つことは非常に大切だと感じました。自分は他の学生と毎晩、英語で書いた日記を交換し、その日に自分がなにを経験したのかを教え合う会を開いていました。自分だけでなく他の人も努力しているという感覚は、非常に自分に元気を与えてくれました。寮のルームメイトも勉学に燃えていました。そんな環境だったからこそ、自分は三週間を十分に学習に当てることができたのだと考えています。</p> <p>一見すれば1日7時間授業というのは、非常にハードルの高い留学だと思われるかもしれませんが、最初の1日を終えてしまえば、授業もやっつけていけるものだという実感が湧いてきます。さらに、寮では明治大生とともに暮らしますし、グループレッスンも日々の生活も同じ明治大生とともに暮らします。海外に居ながらも日本人と行動をするというのは、私に大きな安心感を与えてくれました。初めての留学プログラムとして、このプログラムは最適だと思いました。</p>

国際化サポート海外留学奨励金 留学報告書

(この報告書は、閲覧資料としてホームページに公開されます。また、学内発行の留学関連冊子や、ホームページに情報が掲載されることもありますので、ご了承下さい。なお、資料公開の際は匿名で公開します。)

研修名	エンデラン大学 2022 年夏季
-----	------------------

留学費用項目	かかった費用 (円換算)	備考 特記事項があれば記入してください。
食費	30000 円	一食、100～150ペソが平均
図書費	円	
学用品費	円	
携帯・インターネット費	1200 円	
現地通学費	円	(大学まで 徒歩5 分)
教養娯楽費	円	
被服費	円	
雑費	1000 円	
その他	円	例:
その他	円	例:
合計	32200 円	

渡航準備について

1)ピザ等の申込み等で特記すること(困ったこと)はありますか
特になし
2)現地通貨(現金)はどのように準備をしましたか
現金の用意方法: 現金 40,000 円を 2 万円ずつ現地で両替 その他用意したもの: <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード <input type="checkbox"/> デビットカード
3)現地で使用する通信手段(SIM カード、WiFi)はどのように準備しましたか
SIM カードは smart 社の sim とプリペイドロードカード 300 ペソ x 2 を現地で購入した WiFi はポケット WiFi を寮から配布される。しかし、共用なのですぐに容量が無くなるため自分でプリペイドロードカードを購入した
4)日本から準備して行き助かったものや、準備したほうが良かったものはありましたか
<input type="checkbox"/> キソニンなど万能な痛み止め。携帯しておくのとさらに良い。

現地情報

1)留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。 (例: 留学先大学の相談窓口、現地の友人等)
<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり (問題の内容や相談した人等:) 特記事項:
2)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?
現地の情報は行く前にほぼ見なかったが、両親が東南アジアに行ったことがあるためアドバイスされた。防犯対策はとにかく持つものは最小に、バッグは前にすること。寮の周りは安全なためリュックは持っていったがその他の遠出は斜めがけのバッグにした。

4)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。
 (例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WiFi 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

インターネット接続は特に問題は無い。また、モールに行けば WiFi もすぐ手に入るが安全性は分からない。特に問題はなかった。

滞在形態関連	
1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート、大学の宿舍など)	
<input checked="" type="checkbox"/> 学生寮 <input type="checkbox"/> ホームステイ	
2)部屋の形態	
<input type="checkbox"/> 個室 <input checked="" type="checkbox"/> 相部屋(同居人数 4 人)	
3)共有部分	
<input checked="" type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> トイレ <input checked="" type="checkbox"/> キッチン(<input type="checkbox"/> 自炊可 <input checked="" type="checkbox"/> 自炊不可)	
5)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)	
ルームメイトと仲良くなれば tv や日本の情報を手に入れられない環境も大丈夫だった。トイレ、シャワー、手洗い場とベットしかないので自分たちで快適な環境を作る必要がある。備え付けの洗剤等はないが現地で買える。どんな時間でもクラクション音が酷いので耳栓を持っていくのはあり。	

プログラム選択の参考となる点を記載してください	
留学先での学習で良かった授業名や内容	
マンツーマンレッスン(オーラルコミュニケーション、アクセントトレーニング)	
課外プログラムについて	
とても楽しいが、ひとつずつの活動が短いので満足しない人もいると思う。傘と上着必須。	
滞在先・現地での生活に関すること	
grab というタクシーアプリさえあれば基本的にぼったくられたり危険な目にあうことは無い。現地の人は貧しいけれど、狡猾な人ではないので、ただ好意で話しかけてくる事がある。それは多分びっくりすると思う。早い英語ではないので意思疎通は取りやすい	

留学体験記

この留学先を選んだ理由、留學生活全般について、留學を志す後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。

私はこのフィリピン留學が初めての留學だった。3 週間でアメリカやイギリスに行って心が折れてしまうより少しでも行きやすそうな国を、と思ってフィリピンを選んだ。実際、私が思った通り現地の人は友好的で、上手く単語が出てこない時でも言葉を言い換えたり、提案してくれたりした。留學に行ってみたいけど、勇気が出ない人に特におすすめしたい。

国際化サポート海外留学奨励金 留学報告書

(この報告書は、閲覧資料としてホームページに公開されます。また、学内発行の留学関連冊子や、ホームページに情報が掲載されることもありますので、ご了承下さい。なお、資料公開の際は匿名で公開します。)

研修名	海外語学研修
-----	--------

留学費用項目	かかった費用 (円換算)	備考 特記事項があれば記入してください。
食費	約 24000 円	飲食店での食事はピンキリですが、基本的には日本より安価だと思います。
図書費	0 円	
学用品費	0 円	
携帯・インターネット費	約 3000 円	現地でSIMカードとロードカードを購入します。
現地通学費	0 円	(大学まで 5分)寮のすぐ近くに大学がありました。
教養娯楽費	約 50000 円	物価が日本と比べて安いですが、それに乗じて使いすぎないように注意することが大切です。
被服費	約 10000 円	服を何着か購入しました。
雑費	5000 円	水道水が飲めないので大きなボトルウォーターを生活用水用に部屋で購入しておくのがおすすめです。
その他	円	例:
その他	円	例:
合計	92000 円	

渡航準備について

1)ビザ等の申込み等で特記すること(困ったこと)はありますか
ビザは必要ありませんでした
2)現地通貨(現金)はどのように準備をしましたか
現金の用意方法: その他用意したもの: <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード <input type="checkbox"/> デビットカード
3)現地で使用する通信手段(SIM カード、WiFi)はどのように準備しましたか
現地でSIMカードとロードカードを購入しました。 事前に手続きなどを把握しておきましょう。
4)日本から準備して行き助かったものや、準備したほうが良かったものはありましたか
レトルトの味噌汁、ごはん、お箸などはとても助かりました。

現地情報

1)留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。 (例:留学先大学の相談窓口、現地の友人等)
<input type="checkbox"/> なし <input checked="" type="checkbox"/> あり (問題の内容や相談した人等:) 特記事項: 現地のコーディネーターの方に連絡していました。
2)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?
常にかばんは前に持つ。 タクシーを使う際は、個人経営のものは使わない。

4)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。
 (例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)
 たまに接続が不安定でした。

滞在形態関連	
1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート, 大学の宿舎など)	
<input checked="" type="checkbox"/> 学生寮 <input type="checkbox"/> ホームステイ	
2)部屋の形態	
<input type="checkbox"/> 個室 <input checked="" type="checkbox"/> 相部屋(同居人数 4 人)	
3)共有部分	
<input checked="" type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> トイレ <input type="checkbox"/> キッチン(<input type="checkbox"/> 自炊可 <input type="checkbox"/> 自炊不可)	
5)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)	
英語の勉強だけではなくフィリピンの生活や歴史も体験、学習することができました。やはりこれは本や動画で知識を蓄えるだけでは得られないものだと思います。三週間という期間は自分にとってあっという間で、本当にいい経験になりました	

プログラム選択の参考となる点を記載してください	
留学先での学習で良かった授業名や内容	
個人レッスンがとても有意義でした。 先生方も親身で、英語を話すことに抵抗がなかったです。	
課外プログラムについて	
フィールドワークで史跡をめぐりました。 楽しく、勉強になりました。	
滞在先・現地での生活に関すること	
日本と比べると水道、電気などの面でやや不便に感じることもあるかもしれませんが、住めば都です。	

留学体験記

この留学先を選んだ理由、留学生活全般について、留学を志す後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。

フィリピンでの三週間の留学で、私は様々なことを勉強、経験しました。
 まずは英語のスピーキングです。このプログラムは発話力の向上を主な目的としており、マンツーマンレッスン4時間、集団レッスン3時間と一日で計7時間英語を話すという環境で過ごしました。現地の先生方は本当に優しく、また真摯に私たちに向き合って下さるので、英語でコミュニケーションをとることがとても楽しく感じました。また、周りは高い志を持ったやる気のある仲間たちばかりなので、勉強にも自然と身も引き締まります。しかし、週末は友人たちと遊園地や水族館へ遊びに行ったり、フィリピンの歴史が垣間見える遺産都市イントラムロスの見学をしたりと、英語の勉強だけではなくフィリピンの生活や歴史も体験、学習することができました。やはりこれは本や動画で知識を蓄えるだけでは得られないものだと思います。三週間という期間は自分にとってあっという間で、本当にいい経験になりました。